

講演会開催のお知らせ

～身近な人の生きづらさに気づいていますか～

日々の暮らしの中でのちょっとした言葉や態度、地域でのつながり方など、「人権」は実はとても身近なテーマです。

このたび、講座開講式の第2部企画として「同和問題」について学ぶ講演会を開催します。

講師には、全国で人権啓発の活動を続けておられる、山口県人権啓発センターの川口泰司さんをお迎えします。

日時:4月23日(木)10:00～12:00

会場:荒木コミュニティセンター 2階 大集会室

演題:「ネット人権侵害と部落差別の現実」

講師:川口泰司 氏 (山口県人権啓発センター事務局長)

参加費:無料

申込:不要(どなたでもご参加いただけます)



講師プロフィール 川口 泰司(かわぐち やすし) (一社)山口県人権啓発センター事務局長

1978年愛媛県宇和島市の被差別部落に生まれる。中学時代、同和教育に本気で取り組む教員との出会いから解放運動に取り組むようになる。大阪の大学を卒業後、(社)部落解放・人権研究所、(社)大阪市新大阪人権協会を経て、2005年より山口県人権啓発センター事務局長として活躍。全国各地での講演会や出版、新聞やテレビ・ラジオなどのメディアでも部落問題について積極的に発信している。全国で講演会を行うほか、YouTubeにて部落問題をわかりやすく解説、インターネット TV 局 ABEMA の報道番組、ABEMAPrime の「ネットと部落差別」の特集に出演するなど、さまざまなメディアを通じて人権啓発活動を行っている。

著書には『ハートで挑戦、自己解放への道！』『ネット時代の部落差別』『ネットと差別扇動』(共著)

『テクノロジーと差別』『「寝た子」はネットで起こされる!?』などがある。

地域のみなさんが気軽に参加できる学びの場です。どうぞお誘いあわせのうえ、お越しください。

主催:荒木地区同和教育推進指定事業実行委員会

共催:荒木地区人権教育推進協議会、荒木コミュニティセンター事業委員会